

ミクロネシア諸島自然体験交流事業（受入） ホストファミリー資料

主 催：独立行政法人国立青少年教育振興機構
 吉備プログラム実施：独立行政法人国立青少年教育振興機構
 国立吉備青少年自然の家

■ミクロネシア諸島自然体験交流事業（受入）について

（１）ミクロネシア諸島自然体験交流事業について

機構の子どもゆめ基金普及啓発事業として、２００２年から実施しています。
 子どもゆめ基金は、国と民間が協力して子供の体験・読書活動などを応援し、子供の健全育成の手助けをする基金です。法人格を有する団体、任意団体など青少年教育に関する事業を行う民間の団体への助成金の交付の他、子供の体験活動や読書活動の振興を図るための普及啓発を行っています。

（２）ミクロネシア諸島自然体験交流事業の目的について

「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」は、日本とミクロネシア諸島の国々の青少年の国際交流を通して、グローバル社会に対応した高い国際感覚を備えた青少年を育成することを目的としています。

（３）日程

吉備プログラム２０２６年６月１８日（木）～６月２２日（月）（５日間）

※全日程（日本滞在期間）

２０２６年６月１４日（日）～６月２３日（火）（１０日間）

日数	日付	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
1日目	6/18 (木)	12:00頃 岡山空港着						移動	昼食 閑谷学校見学	移動	入所式 宿泊準備	夕食	入浴	休憩	就寝				
2日目	6/19 (金)	就寝	起床・洗面	清掃	朝のつどい	朝食	準備	学校訪問	昼食	晴天：カッター活動 荒天：焼き板・室内活動	休憩	夕飯のつどい	夕食	暗闇探検	入浴	就寝			
3日目	6/20 (土)	就寝	起床・洗面	清掃	朝のつどい	朝食	受付	顔合わせ	ホームステイ										
4日目	6/21 (日)	ホームステイ							交流会	振り返り	自由時間	夕飯のつどい	夕食	片付け 荷物整理	入浴	就寝			
5日目	6/22 (月)	就寝	起床・洗面	清掃	朝のつどい	朝食	退所式 準備	岡山空港 送迎	岡山空港 自由時間 搭乗手続き	12:00頃 岡山空港発									

(4) 参加者

ミクロネシア連邦（チューク州、コスラエ州）の2地域の子供24名（日本の小学5年生～中学2年生相当：10歳～14歳）及び引率者（「シャペロン」と呼ばれています。）4名、総計28名

■ホームステイをお願いするにあたって

(1) ホームステイとは

ホームステイとは外国から日本を訪れた参加者を日本の家庭に招き数日間生活をともにすることです。参加者は家族の一員として一緒に時を過ごすことによって、普段の日本を知ることができます。

お客さま扱いや、特別な準備をする必要はありません。いつもと変わりなく、一緒に食事をしたり、おしゃべりをしたり、散歩をしたり、遊んだりしながら、家族ぐるみの交流を大事にすることが一番です。たとえ、言葉がうまく通じなくても、身振り手振りや単語でも伝えようとする努力が大切です。「訪れてよかった」、「来てもらってよかった」と、双方が思えるようなホームステイにしてください。

(2) 人数

受け入れに当たっては1家族1～2名でお願いします。

(3) ホストファミリーの募集について

15家族程度

(小学5年生～中学2年生の児童生徒がいることが望ましいです。)

(4) 事前学習会について

対 象：ホストファミリー

日 時：6月6日（土）10：00～11：30

場 所：岡山ふれあいセンター 第一研修室

岡山県岡山市中区桑野715-2

内 容：9:45～10:00 受付

10:00～10:30 ホームステイの概要説明

10:30～11:30 英会話教室

その他：参加無料

無料駐車場あり

現地集合・現地解散

(5) ホームステイ期間について

6月20日(土) 9:30~6月21日(日) 13:00 1泊2日

【6月20日(土)】

8:30~9:00 ホストファミリー受付(国立吉備青少年自然の家)

9:00~9:30 顔合わせ

9:30~ホームステイ開始

【6月21日(日)】

~12:45ホームステイ終了

(6) 交流会について

対象:ホストファミリー

日時:6月21日(日) 13:00~15:00

場所:国立吉備青少年自然の家

内容:12:45~13:00 受付

13:00~15:00 立食パーティ

その他:参加費 1家庭につき3名以内無料 (4名以上の場合はご相談ください。)

(7) 事後学習会について

対象:ホストファミリー

日時:6月21日(日) 15:00~16:00

場所:国立吉備青少年自然の家

内容:ホームステイ振り返り、メッセージ動画撮影など

(8) 家族の紹介について

一同に揃わなくても、家族全員の紹介をしてください。

(9) 家の中の案内について

寝てもらう部屋、台所、風呂、トイレなど、それぞれの場所に連れて行って、一度どうやればよいのか、実際にやって見せてあげてください。特に、風呂は使用後に浴槽の栓を抜いてしまうことがありますのでご注意ください。(施設にて事前指導はしておきます。)

(10) スケジュールについて

ホームステイ期間中は、いつ何をするのかおおまかでも結構ですので、最初に教えてあげてください。紙におおまかな時間とどこへ出かけるか、行き先とどんなところかなどを書いてあげてください。参加者の希望を聞きながら相談して決めるとよいと思います。もちろん、過密スケジュールにならないように配慮していただき、自由時

間もつくってあげてください。また、天候などによっては予定を変更することも柔軟に考えてください。

(11) 食事を楽しく

ホームステイでは、食事が家族と参加者を結びつける大きなイベントです。外食などよりは、手作りの普段の食事の方が、喜んでくれることでしょう。また、日本の習慣を知ることにもなるでしょう。好きな食べ物、嫌いな食べ物、食べられない物など最初に確認してください。

(12) お願い

参加者へのお土産は基本的に必要ありません。もし、お土産を渡す場合は、思い出になるような写真や手作りの品などにしていただき、高価なものは避けてください。事業趣旨及び参加者間の均衡を図る観点からご配慮願います。

経費の負担について

参加者の受入及び飲食物の提供に対し、謝金として参加者1名につき5,000円お支払いさせていただきます。参加者の自宅（海外）への通話料や、参加者が買ったものの代金は参加者自身の負担であることを了解してもらい、支払ってもらってください。参加者の要望は、無理して全部叶える必要はありません。

病気やケガ

ホームステイ期間中、病気やケガなど、何かあった時は、すぐに連絡をください。
待機している随行者が全て対応します。

また、ミクロネシア諸島からの参加者は傷害、疾病、生命、賠償責任を対象とする損害補填を目的とする保険に加入しています。ホストファミリーの方が治療費を支払う必要はありません。なお、もし参加者からご家族へ風邪等の病気がうつたと推定される場合の保険適用は対象外のため、予めご了承ください。必要に応じてご家庭で保険に加入ください。

令和8年度ミクロネシア諸島自然体験
交流事業 ホストファミリーの募集



お申し込みはこちらから

お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立吉備青少年自然の家 担当：福永・河本・平井

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川 4393-82

電話 (0866) 56-7232 Fax (0866) 56-7235

ホームページ <https://kibi.niye.go.jp>

ミクロネシア地域の慣例や儀礼について

1 言語

- (1) 島ごとの言語はありますが、どの島も英語を公用語として教育しているため、コミュニケーションは英語で可能です。
- (2) 島によっては、日本の単語がかなり残っています。
(デンシンバシラ、ヤキュウ、ベントウ、フトン、ショウユ、ミソ、チリガミ等)

2 宗教

ミクロネシア地域は主にキリスト教です。日曜日には、家族で教会に行くことが多いようですが、来日時はあまり気にしなくても良いそうです。

3 生活

- (1) 島ではゆったりとしたリズムで生活をしています。日本人のように時間を区切って行動することは苦手です。
- (2) 全体的に早起きです。
- (3) 生活様式は、アメリカの影響が強いようです。

4 入浴

- (1) 人前で裸になることは基本的にしません。また、大勢でお風呂に入る習慣もありませんが、施設宿泊時（特に男子）は指導により大浴場に入れることもあります。
- (2) 朝、シャワーを浴びる習慣があります。
- (3) 浴槽の中で石鹸を使ったり、浴槽の栓を抜いてしまったりすることがありますので、あらかじめご注意ください。

5 性格・趣向

- (1) 恥ずかしがり屋ですが、明るくおおらかです。
- (2) 日頃はゆったりした生活をしていますが、一方でとても活動的です。スポーツ（バスケットボール、バレーボール、島によっては野球）は好きです。
- (3) 音楽はアメリカの曲が好きです。日本人があまり歌わなくなった日本の古い童謡を知っていることがあります。

6 食事

- (1) ご飯が好きです。島では、白米にツナ缶をかけて食べることもあるようです。
- (2) お肉は鶏肉、豚肉、牛肉どれも食べます。フライドチキンや牛肉・豚肉の炒め物が好まれます。しょうゆは現地でも売っているので、しょうゆの味付けは違和感がありません。
- (3) マグロの刺身は好きです。現地ではしょうゆにライムを絞って食べます。
- (4) 生野菜はあまり食べません。
- (5) ラーメンが好きです。ただし、島ではインスタントラーメンしかありませんので、お店で出されるようなラーメンは食べたことがありません。
- (6) アイスクリームやコココーラが大好きです。やきそばは塩味よりもソース味などの濃い味付けが好みです。

※上記はあくまで参考情報であり、来日する子供によって違いがある点は御理解ください。